

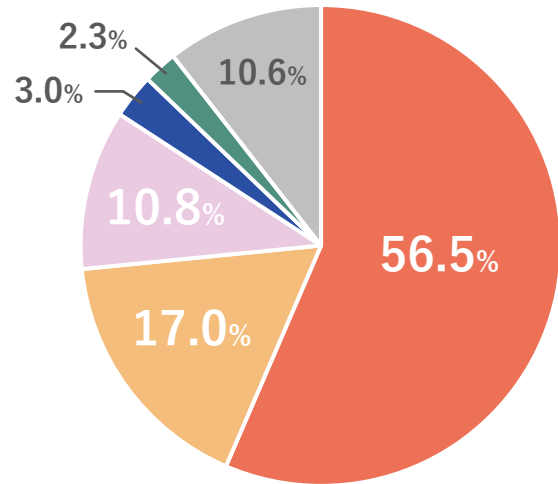
調査レポート

オフィスとコミュニケーションに関する実態調査レポート

“自然な会話が生まれるオフィス”の満足度は80%



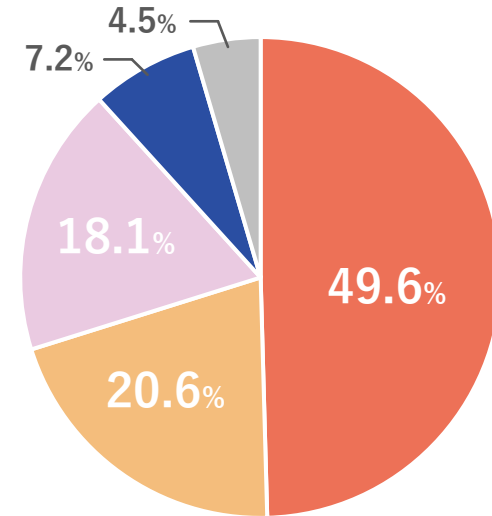
Q. あなたは現在、週に何回程度、オフィスに出社していますか？ (n=4,340)



- 週5回以上
- 週3~4回
- 週1~2回
- 月1回程度
- 月1回未満
- まったく出社していない

週5以上出社が56.5%

Q. 現在、あなたの会社での出社ルールに最も近いものを教えてください。 (n=4,340)



- 出社が義務づけられている
- 出社が推奨されている
- 出社は完全に任意
- わからない
- その他

出社義務・推奨が70.2%

※事前調査は首都圏勤務4,340名が対象

コロナ禍を経て働き方が多様化する中、オフィスのあり方も変化が求められています。

当社が実施した事前調査（首都圏勤務の会社員4,340名）では「週5日以上出勤」が約56%、「出勤義務・推奨」が70.2%という結果が得られました。

こうした出勤前提の働き方が再び広がる中で、オフィス環境におけるコミュニケーションの質やオフィスの価値が再考察されています。

米国のMillerKnoll社が提唱する**RBW（Relationship-Based Working：関係性をベースとした働き方）**のようにオフィスは「業務遂行の場」から「人とのつながりを築く場」として再定義されつつあります。

株式会社GOOD PLACEでは、こうした時代背景と従業員の意識変化を把握するため、首都圏の会社員を対象にオフィスとコミュニケーションに関する実態調査を実施いたしました。

調査内容	オフィスとコミュニケーションに関する調査
調査期間	2025年8月12日（火）～8月15日（金）
調査対象	20歳～59歳の首都圏4都県在住の会社員884名
調査手法	インターネット調査

1. 調査サンプル内訳

■ 年齢

	n	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳
総数	884	221	221	221	221
(%)	100.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%

■ 職種

	n	営業／販売	開発／エンジニア	企画／マーケティング	管理部門 (人事・総務・ 経理・法務など)	その他
総数	884	177	228	79	200	200
(%)	100.0%	20.0%	25.8%	8.9%	22.6%	22.6%

■ 職級

	n	一般社員	主任・係長クラス	課長クラス	部長クラス以上	役員・経営層
総数	884	505	148	124	63	23
(%)	100.0%	57.1%	16.7%	14.0%	7.1%	2.6%

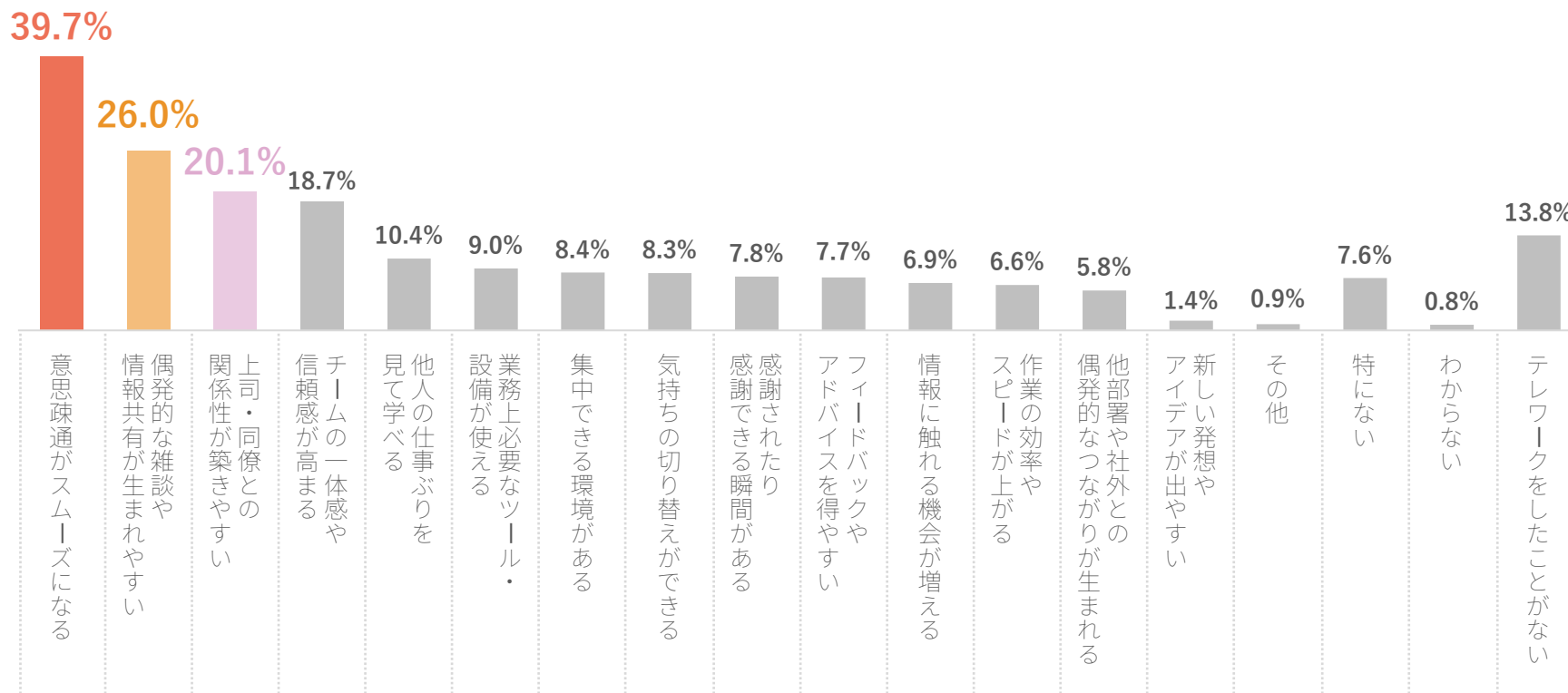
■ 会社の従業員数

	n	～99名	100～299名	300～999名	1000名以上	わからない	答えたくない
総数	884	207	148	158	335	22	14
(%)	100.0%	23.4%	16.7%	17.9%	37.9%	2.5%	1.6%

2. 出社で得られる効果

Q. あなたがテレワークと比べて、出社によって得られていると感じる効果を教えてください。

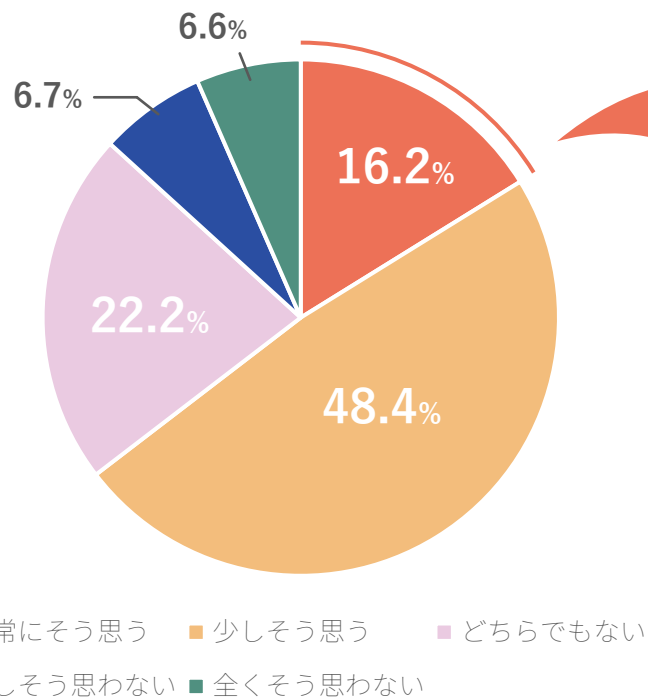
(n=884)



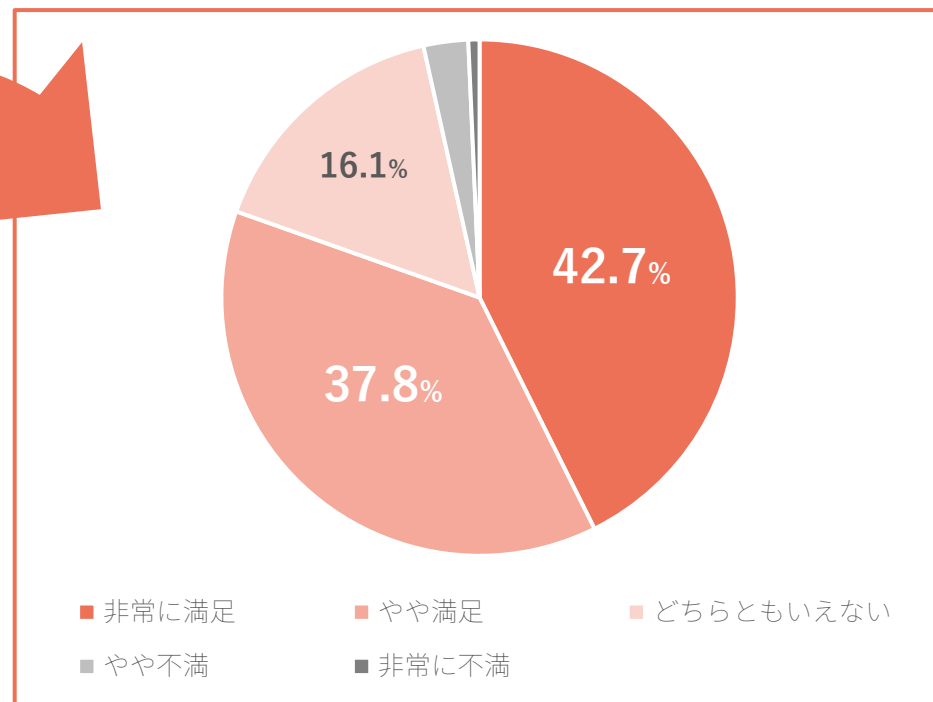
人との関係性効果に関する項目が上位に。

オフィスが業務の場だけではなく、人とのつながりを育てる重要な場になっている

Q. あなたの職場は「自然に会話が生まれる空間」だと思いますか？ (n=884)

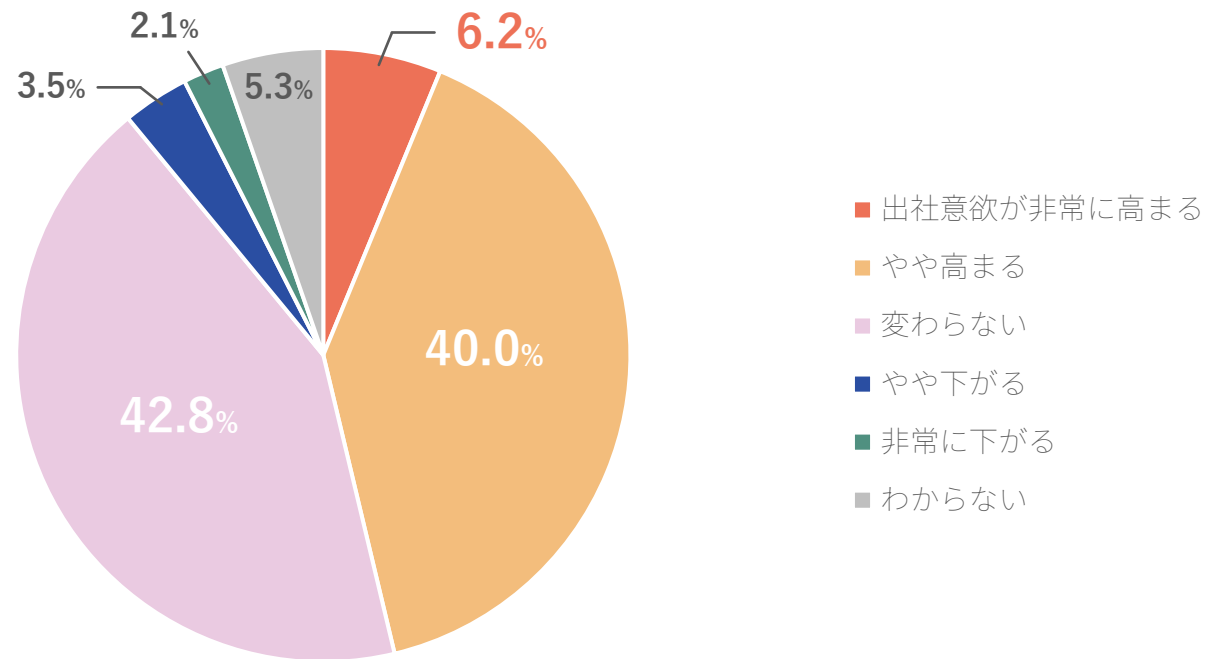


Q. 職場が「非常に自然に会話が生まれる空間」と答えた人のうち、職場への満足度は？ (n=143)



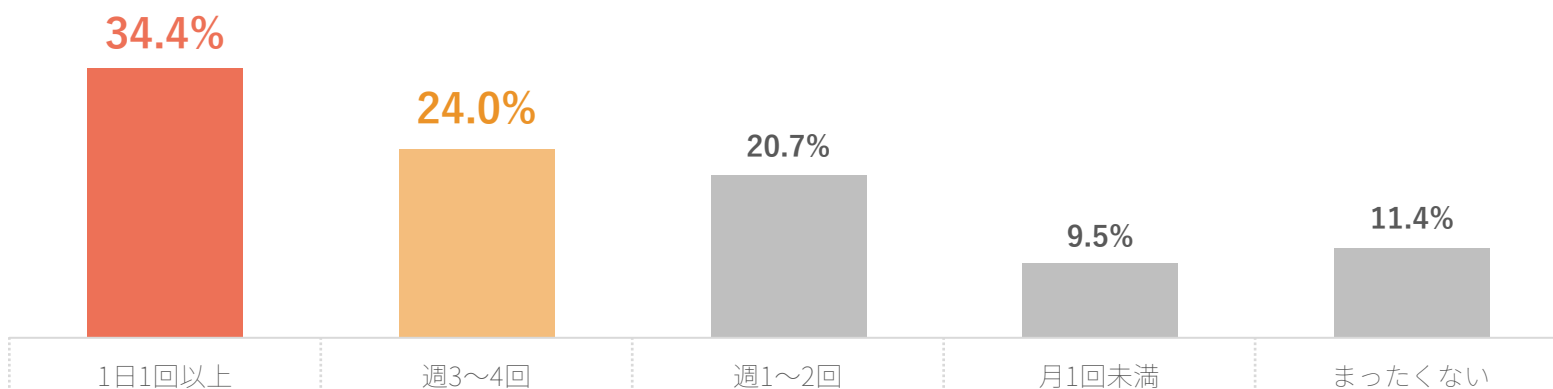
「職場は『自然に会話が生まれる空間』だと思いますか？」という質問に「非常にそう思う」と答えた人の80.5%が、オフィスに満足していると回答。自然な会話が満足度を左右することを示唆。

Q. 「自然に会話が生まれる」空間があることで、あなたの入社意欲はどう変わると
思いますか？ (n=884)



「自然に会話が生まれる空間」だと入社意欲が高まる人は全体の約46%。
従業員は出社に際して、人とのつながりやコミュニケーションの価値を求めている。

Q. オフィス内で、会議や打ち合わせ以外の「雑談」や「偶発的な会話」は、どのくらいの頻度でありますか？（直近1ヶ月）（n=884）



Q. 現在のオフィス全体に対する満足度を教えてください。（n=884）

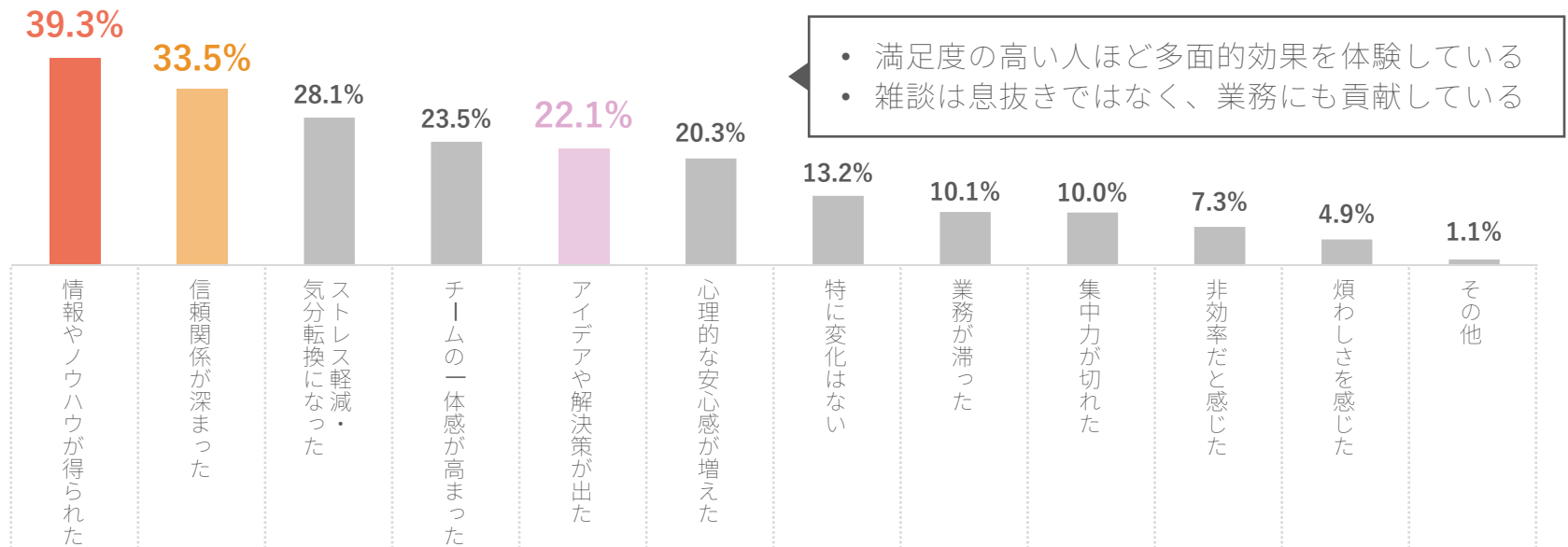
満足度	1日1回以上	週3~4回	週1~2回	月1回未満	まったくない
非常に満足	55.1%	25.5%	13.3%	3.1%	3.1%
やや満足	29.1%	36.6%	22.3%	7.0%	4.9%
どちらともいえない	34.1%	13.0%	23.5%	12.3%	17.1%
やや不満	39.7%	12.7%	15.9%	15.9%	15.9%
非常に不満	28.9%	0.0%	11.1%	17.8%	42.2%

満足度の高い人ほど雑談頻度が高い

満足度の低い人は全く会話をしていない

Q. オフィスでの雑談・偶発会話によって、実際にあなたに起きた影響をすべて選んでください。

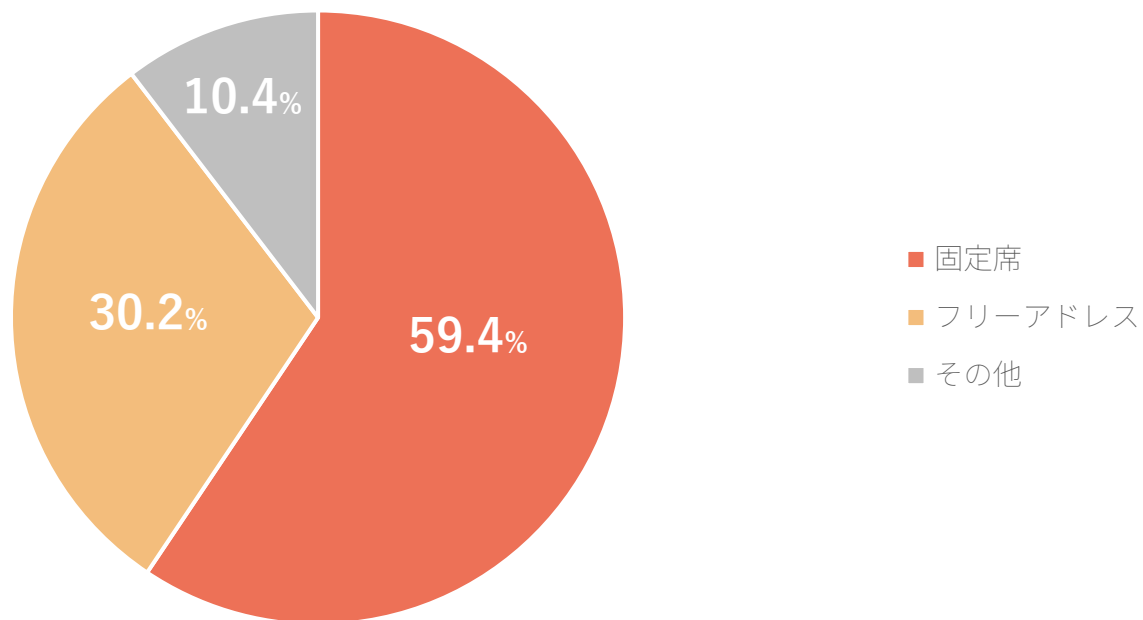
(複数回答) (n=783)



Q. 現在のオフィス全体に対する満足度を教えてください。(n=783)

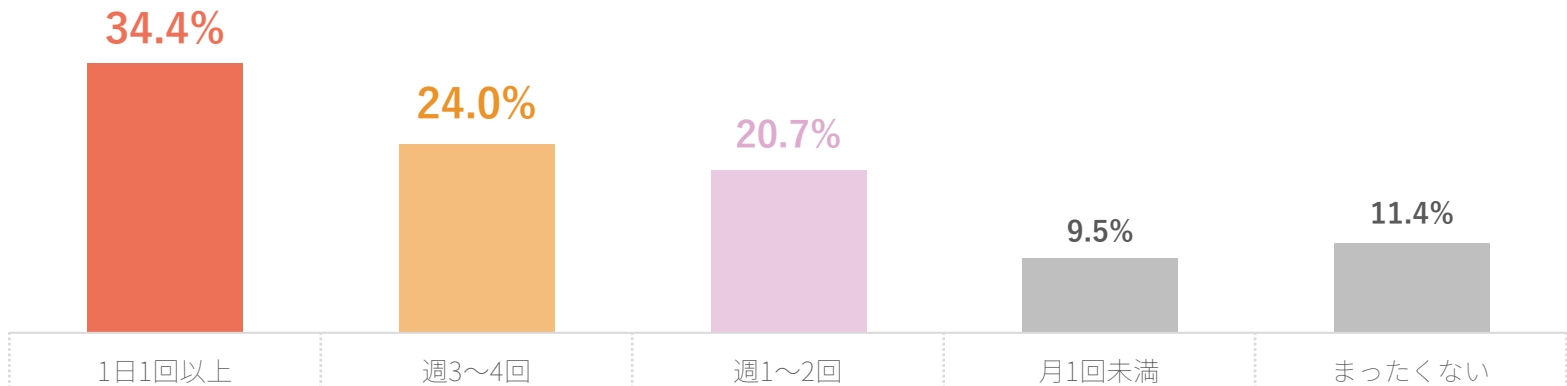
	情報やノウハウが得られた	信頼関係が深まった	気分転換になった	チームの一体感が高まった	アイデアや解決策が出た	心理的な安心感が増えた	特に変化はない	業務が滞った	集中力が切れた	非効率だと感じた	煩わしさを感じた	その他
非常に満足	46.3%	48.4%	43.2%	31.6%	50.5%	36.8%	5.3%	23.2%	22.1%	17.9%	1.1%	1.1%
やや満足	48.9%	38.5%	30.9%	29.5%	20.8%	20.8%	7.9%	5.7%	6.6%	4.1%	0.8%	0.5%
どちらともいえない	26.3%	23.5%	18.5%	16.5%	15.6%	14.0%	23.5%	7.4%	9.1%	5.8%	6.2%	2.1%
やや不満	30.2%	22.6%	26.4%	7.5%	15.1%	20.8%	13.2%	17.0%	11.3%	9.4%	15.1%	1.9%
非常に不満	19.2%	23.1%	26.9%	7.7%	11.5%	11.5%	19.2%	34.6%	19.2%	23.1%	42.3%	0.0%

Q. あなたの座席形式に最も近いものを教えてください。(n=884)



フリーアドレスの導入率は30%、固定席は60%となっている

Q. オフィス内で、会議や打ち合わせ以外の「雑談」や「偶発的な会話」は、どのくらいの頻度でありますか？（直近1ヶ月）（n=884）

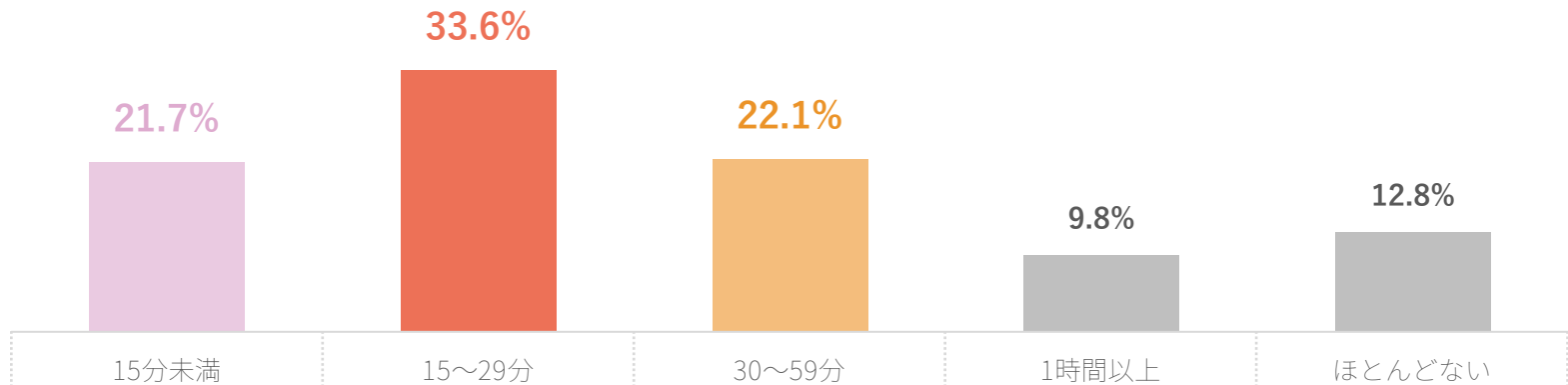


Q. あなたの座席形式に最も近いものを教えてください。（n=884）

座席形式	1日1回以上	週3~4回	週1~2回	月1回未満	まったくない
固定席	42.3%	24.0%	19.0%	7.8%	6.9%
フリーアドレス	21.3%	28.8%	29.2%	12.7%	7.9%
その他	27.2%	9.8%	5.4%	9.8%	47.8%

1日1回以上の高い頻度の雑談は固定席でもっとも多く発生しており、フリーアドレスの約2倍になる

Q. 入社した日の1日あたり、会議・打ち合わせ以外の会話に費やしている時間はどれくらいですか？ (n=884)



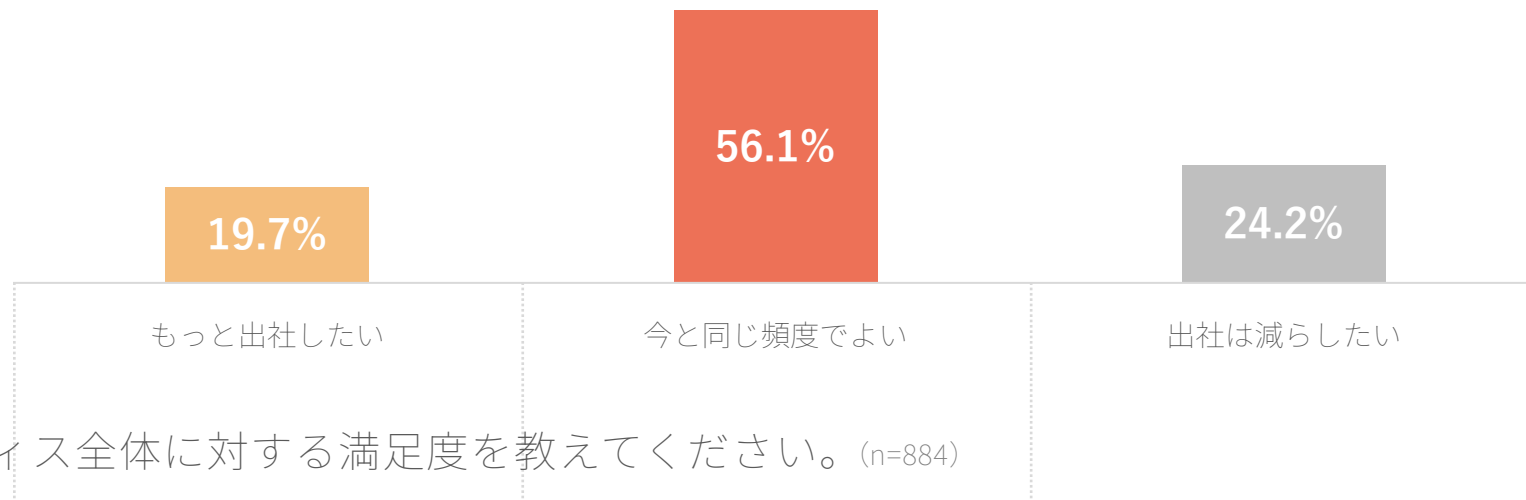
Q. あなたの座席形式に最も近いものを教えてください。 (n=884)

座席形式	15分未満	15~29分	30~59分	1時間以上	ほとんどない
固定席	25.0%	36.4%	21.7%	7.8%	9.1%
フリーアドレス	16.9%	33.0%	27.7%	15.4%	7.1%
その他	17.4%	19.6%	7.6%	5.4%	50.0%

1時間以上の長時間の雑談はフリーアドレスで発生しやすく、固定席の約2倍になる

6. オフィス満足度と出社意欲は関係性がある

Q. あなた自身としては、今後の出社頻度についてどう感じていますか？ (n=884)



Q. 現在のオフィス全体に対する満足度を教えてください。 (n=884)

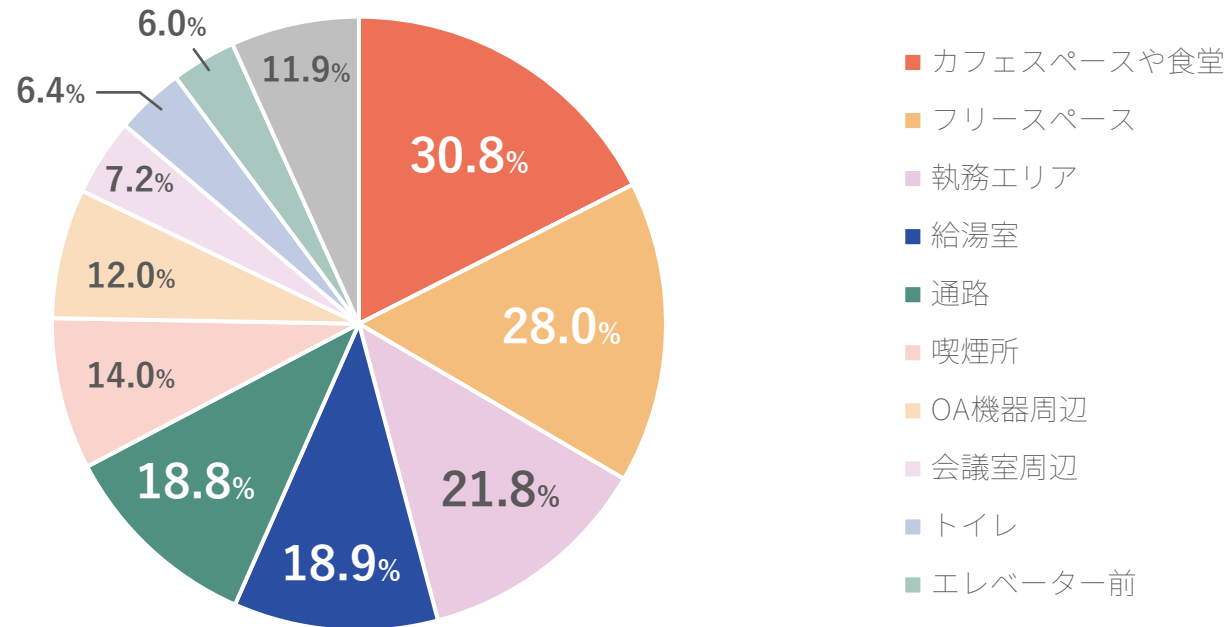
満足度	もっと出社したい	今と同じ頻度でよい	出社は減らしたい
非常に満足	40.8%	56.1%	3.1%
やや満足	28.3%	56.9%	14.8%
どちらともいえない	7.2%	60.1%	32.8%
やや不満	3.2%	44.4%	52.4%
非常に不満	4.4%	40.0%	55.6%

「非常に満足」している人の40.8%は「もっと出社したい」と回答

「非常に不満」の人の55.6%は「出社は減らしたい」と回答

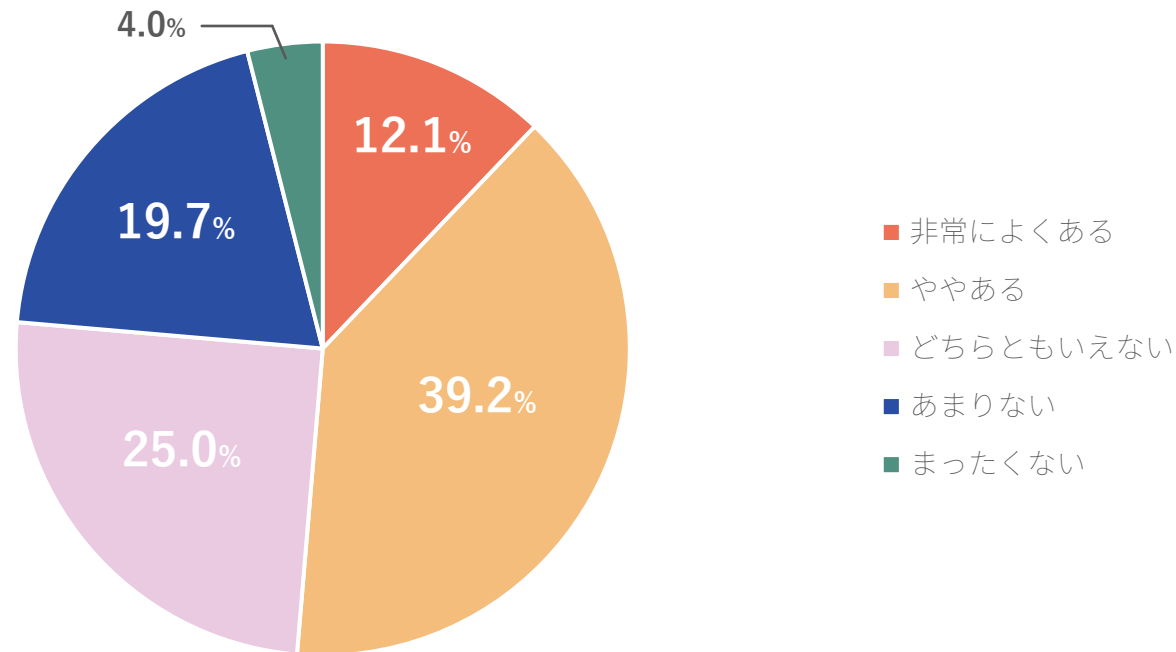
7. 雑談が発生しやすい場所はカフェや食堂

Q. あなたの職場で、雑談が発生しやすいと感じる場所はどこですか？ (n=783)



- 雑談が発生しやすい場所はカフェや食堂、続いてフリースペース
- 各空間の滞在時間や利用用途などの違いを活かした、多様な接触機会の設計が有効

Q. 雑談が多いと「疲れる」「集中できない」と感じることはありますか？ (n=783)



- 51.3%が雑談疲れを経験
- 雑談にはプラスの面もある一方で、負担となることもあり、設計に考慮が必要



雑談・偶発的な会話の価値

オフィスはテレワークでは代替できない、関係構築の場所へと進化しています。



自然な会話の有無はオフィスの満足度を左右する

「自然に会話が生まれる」と感じている人ほど、オフィスの満足度が高い傾向にある。



会話を生む空間設計の多様性

自然な会話が生まれる環境は様々あり、フリーアドレスか固定席かだけでは決まらない。

本調査では、「自然な会話が生まれるかどうか」がオフィス満足度と有意な相関を持つことが明らかになりました。これは従業員数を問わず共通しており、雑談や偶発的な交流が働く場に重要な役割を果たしていると考えられます。企業の働き方や文化に応じた設計と運用がこれからのオフィスに求められる視点といえるでしょう。

GOOD PLACEについて 会社概要

Make a GOOD PLACE

わたしたちは、働く場、集う場など様々な領域に対し、建築という枠を超えて課題解決をおこなう会社です。

社名		株式会社GOOD PLACE(GOOD PLACE Co., Ltd.)
設立		1990年1月8日
資本金		9,000万
株主		株式会社コスモスイニシア100%
従業員数		276名(2025年6月16日 現在)
事業内容		・ 建物のリノベーション ・ オフィス構築 ・ バックオフィス業務のアウトソーシング
グループ会社		大和ハウス工業株式会社 株式会社コスモスイニシア
URL		https://www.goodplace.co.jp/
所在地		本 社 東京都渋谷区東3-14-20 ニューホライズンエビス 大阪店 大阪府大阪市中央区南本町4-1-10DPスクエア本町7F
電話番号		本 社 TEL : 03-6892-2370 (代) FAX : 03-6861-6860
建設業許可		国土交通大臣許可(特-3)第19103号 国土交通大臣許可(般-3)第19103号
一級建築士事務所登録		東京都知事登録 第31997号 大阪府知事登録(ホ)第18804号
宅地建物取引業許可		東京都知事(8)第61874号
古物商許可		東京都公安委員会許可 第301010806704号

資格保有者数		一級建築士 18名、二級建築士 19名
(2025年5月26日現在)		1級建築施工管理技士 39名、2級建築施工管理技士 32名 インテリアコーディネーター 23名、宅地建物取引士 23名 認定ファシリティマネジャー 20名、Eco検定合格者 254名

沿革	1990年	リクルートグループのリフォーム事業として設立
	2005年	コスモスイニシアのMBOに伴いリクルートグループから独立
	2013年	コスモスイニシアが大和ハウスと資本業務提携契約を締結、同グループとなる
	2024年1月	商号を株式会社コスモモアから株式会社GOOD PLACEへ変更



GOOD PLACEについて 3つの事業

GOOD PLACEは、リノベーション、オフィス構築、アウトソーシングという3つの事業を通して、建築の領域を超えた場づくりを提案します。

3つの事業を通して良い場をつくる

リノベーション RENOVATION



デザイン力と技術力をかけ合わせ、その建物ならではの価値を向上させる最適なリノベーションをご提案します。

オフィス構築 WORKPLACE



オフィス空間に特化したプロジェクトチームが、働き方とビジネスの変化に対応した課題解決を実践します。

アウトソーシング OUTSOURCING

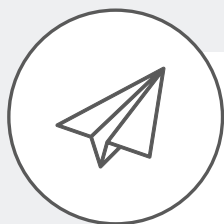


成果に対する分析力を強みとし、継続的な業務改善の提案を通して、企業の生産性向上に寄与します。

オフィス移転についてもっと詳しく知りたい

具体的なスケジュールを立てたい

そんなときは、GOOD PLACEにご相談ください。



株式会社GOOD PLACE

inquiry_workplace@gp.cigr.co.jp



[オフィス移転サービスサイト](#)



[コーポレートサイト](#)